

アフリカツメガエル①



平成29年度 第8号

厚木市立森の里中学校

第1学年便り

平成29年12月18日発行

発行者 S. M

真の中学生

長かった2学期も今週で終了。いよいよ冬休みが始まります。夏休みほど長くはありませんが、冬休みはお正月をはさむので、家族みんなとのんびり過ごす時間が多く取れるのではないかと思います。朝など寒くて寝坊をしたい時期でもありますが、生活のリズムを崩さないように、早寝早起きで家の仕事を手伝えるくらいの人になりましょう。

さて、冬休みに入る前にみんなに考えてほしいことが1つあります。

それは、「**自分の学習成績**」についてです。三者面談で担任の先生から話をされるとと思いますが、終業式には通信票が渡されます。その通信票を冬休みにじっくりと見直し、自分の進むべき道について考えてみましょう。

どうしても評価の数字ばかりに目がいってしまいがちですが、

- *各教科の「**関心・意欲・態度**」の観点はどう変化したのだろうか？
- *担任の先生からの**所見**にはどんなことが書かれているのだろうか？

そういう所をしっかりと振り返り、自己反省ができなければ「**成長**」はありません。

今学期は成績が落ちてしまった人が多く見られます。1学期は中学校にまだ慣れずに緊張した日々の中で、授業の進み方もゆっくりで、テストも範囲がせまく、比較的簡単にテストなどができるようになっていましたが、2学期は授業もどんどん進み、内容も難しく、テストも大変になってきました。

そう考えると、成績が落ちてしまうのも仕方がない(?)かもしれませんが、そのまま諦めていては、進級してからが本当に大変になりますよ。

「勉強は嫌だな」と思うのは誰でも同じです。そこで踏ん張り、嫌な気持ちに打ち勝てるのが「**真の中学生**」です。

寒い日が続く中で体調などを崩さないように気をつけて、勉強も計画的に進め、3学期にはまた一回り成長したみんなに会えるのを楽しみにしています。

進路学習 自分の生き方

2学期の総合学習の時間に進路学習が行われました。「進路」という言葉を聞くと「高校進学」というものを連想しますが、みんなの学習してきた内容は

①わたしたちはなぜ学ぶのだろう？

②わたしたちはなぜ働くのだろう？



「**生き方の学習**」です。

高校進学について考えることは、みんなの人生にとって大切なことです。2年生になると進路を意識し、3年生になり進路が具体的に動き出します。3年生は年明けの受験に向け必死で、勉強に追われる生活となります。そういう時には将来について考える余裕はなかなかありません。

1年生の時期はまだ少し心にゆとりを持てます。そういう時だからこそ、「**自分の生き方**」についてじっくり考えることが必要なのです。

先週、総合の時間を使いPC教室で「**職業調べ**」をしました。年明け1月30日には地域の方6名をお招きして「**職業講話会**」が予定されています。

冬休みには是非、「**自分生き方**」について家族と話し合う時間を取るようにはしていきましょう。



職業しらべ

1月の主な予定

- | | | | |
|-----|-----------------|-----|---------------|
| 4日 | 御用始め | 18日 | 中文連(美術)～24日まで |
| 9日 | 3学期始業式 | 22日 | 専門委員会 |
| 10日 | <u>模擬テスト5教科</u> | 22日 | 中文連(技・家・学習室) |
| 11日 | 部長会 | | ～31日まで |
| | | 29日 | 生徒議会・部長会 |
| | | 30日 | 1年生 職業講話会 |

